



えんだより



3月予定

- 9日 お誕生会
- 14日 図書館訪問 (5歳児)
- 15日 入所前健診・ひよこ健診
- 17日 防災訓練
- 19日 卒園式
- 21日 春分の日

『コミュニケーション』

乳幼児教育実践研究家

井桁 容子

子どもが自分に備わっている力を十分に発揮して生きていくために、周囲の人とのコミュニケーションは必要不可欠です。それは愛着形成、認知力や言葉の発達、生きる喜びや意欲にも大きくかかわってきます。0・1・2歳児の保育では保育者の子どもとの応答的なかわりが重要です。また友だちのしていることを模倣することもコミュニケーション。人の行為のおもしろさを発見して、同じようにすることでお互いの心のつながりが生まれるからです。保育者指導型の遊びではこの力を育て損ねる可能性があるため注意が必要です。

保健室より

岡林菜央

3月に入り今年度も最後となりました。先月に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、行事ならびに日々の保育に変更が生じご迷惑をおかけしております。ご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。<子ども達のサインを見逃さないように>進学や進級を控え、子どもたちの心が不安定になりやすい時期です。下記のような症状が急に現れた場合、子どもがストレスを抱えている可能性があります。下記の症状は代表的な一例です。気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

- 指しゃぶり
- どもり
- 瞬きを頻回に行う
- 咳払いが多い
- 肩をびくっと動かすことが多い



《進級に向けて》

3月は進級に向け大きな期待と同時に、新たな環境に対して不安を感じやすい時期でもあります。いつもより保護者の方へ甘える姿も多く見られだっこをせがんだり、わがままを言ってみたり・・・。保護者の方にとっては困ってしまう事もあるかと思いますが、お子さんの不安な気持ちを受け止めてあげてください。満足するまでたっぷり甘えしっかりと充電する事ができると安心して次のステップへと踏み出す事が出来ます。お子さんとのスキンシップを沢山取りながら、この一年の成長を振り返りお子さんの成長を感じてください。周りとは比べるのではなく4月の頃のお子さんの姿と比べ、出来るようになった事に目を向け、口に出して沢山褒めてあげてください。褒められる事で更に自信へと繋がり更なる成長へと繋がっていく事と思います。

お願い

クラス移動があります。全ての持ち物に記名をお願いします。また、次年度に向けて持ち物の確認・準備も合わせてお願いいたします。



『給食室だより』

管理栄養士 菊本みづほ

★卒園児リクエスト給食

毎年すっかり恒例となりましたが、3月は卒園児のリクエスト給食を中心とした献立となっております。この1年間の給食写真のファイルを見ながら一生懸命考え、全員がそれぞれ自分の好みの、主食・主菜・副菜・汁物・おやつ、を一品ずつ挙げてくれました。更にクラス全体として5日分(リクエスト給食週間分)の内容を話し合いで決めました。自分の思いが通らず涙した人もいましたが、離乳食や移行食を食べていた小さかった子ども達が、自分達でしっかりと話し合いをして献立を決められる程に成長した事に感無量です。

リクエスト給食週間の献立からは外れてしまったメニューも、各々が一生懸命考えてくれたものなので3月の献立のあちらこちらに組み込みました(献立表に★印がついている物が候補に挙がったメニューです)。リクエストを出してからおやつに出て来た苺大福を見て「これがあったんだ!少し忘れてた!おやつのリクエスト、苺大福にすればよかった…」と残念がり「どうしてももう一度食べたいから3月にお願いします」という直訴もありました。

6年間毎日美味しそうにたくさん食べてくれた事、とても嬉しく思います。ありがとうございました。給食室一同、最終日まで心を込めて調理します。

★食べる事に挑戦できる環境づくり

人間を含む動物は甘味に対しては先天的嗜好を持っていますが、酸味や苦味に対しては本能で危険な物として避けようとしています。食経験の少ない子どもが嗜好を獲得する為には「食べてみよう」とチャレンジできる環境を整える事が大切です。コロナ禍において食卓でお喋りする事は出来るだけ避ける事が推奨されており働きかけが難しくなっている昨今ですが、ご家庭でも食事のお手伝いや食材に触れるなど様々な方法で「食」

を楽しみ「食べてみよう」という意欲に繋げてみてください。